

交通事故発生状況（令和8年4月末現在）

1 交通事故発生状況

(1) 全国及び管内各県の死者数

区分	令和8年	令和7年	増減数	増減率
全国	797	810	-13	-1.6%
管区計	103	90	+13	+14.4%
富山	9	8	+1	+12.5%
石川	7	9	-2	-22.2%
福井	5	8	-3	-37.5%
岐阜	10	15	-5	-33.3%
愛知	47	33	+14	+42.4%
三重	25	17	+8	+47.1%

(2) 県下の交通事故発生状況

区分	人身件数	死者数	負傷者数	
			軽傷者数	重傷者数
令和8年	893	10	1,089	134
令和7年	946	15	1,160	136
増減数	-53	-5	-71	-2
増減率	-5.6%	-33.3%	-6.1%	-1.5%

(3) 月別死者数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和8年	5	0	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—
令和7年	4	1	7	3	3	6	5	8	3	3	6	6
増減数	+1	-1	-4	-1	—	—	—	—	—	—	—	—

(4) ブロック別死者数

区分	岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨	高速隊
令和8年	2	4	3	1	0	0
令和7年	4	2	2	5	2	0
増減数	-2	+2	+1	-4	-2	0

(5) 年齢層別死者数

区分	こども	高校生	若年者	25～59歳	60～64歳	高齢者
令和8年	0	0	0	2	0	8
令和7年	0	0	1	3	0	11
増減数	0	0	-1	-1	0	-3

2 死亡事故(10件、10人)の特徴

今年の死亡事故は10件10人発生し、前年同期より5件5人減少している。
岐阜県の全国順位(ワースト)は、死者数28位、増減数40位、増減率39位。
また、人口10万人当たりの死者数は0.52人、ワースト38位。(全国平均:0.64人)

(1) 高齢者の死者が8割

高齢者の死者が8人で、前年同期より3人減少し、全死者(10人)の80.0%を占め、このうち自動車乗用中の死者が3人(運転者2人・同乗者1人)、歩行者2人、自転車2人、自動二輪1人であった。

(2) 高齢運転者による事故が約6割

高齢運転者による事故が5件で、前年同期より2件増加し、全運転者事故(9件)の55.6%を占め、このうち70～74歳が2件、75歳以上による事故が3件であった。

(3) 交差点での事故が5割

交差点での事故が5件で、前年同期より1件減少し、全事故(10件)の50.0%を占め、いずれも信号機のない交差点での事故であり、このうち出会い頭事故が3件、対歩行者事故が2件であった。

(4) 歩行者・自転車の死者があわせて5割

歩行者(2人)・自転車(3人)の死者があわせて5人で、前年同期より3人減少し、全死者の50.0%を占め、このうち高齢者の死者が4人(歩行者2人・自転車2人)で、歩行者はいずれも横断歩道横断中であった。

《 その他 》

○ 夜間の事故が5件で全事故の50.0% [前年:7件・全事故(15件)の46.7%]

○ 若年運転者事故が0件／全運転者事故9件 [前年:1件・全運転者事故(14件)の7.1%]

○ 飲酒関係事故が0件／全運転者事故9件 [前年:2件・全運転者事故(14件)の14.3%]

注:若年は24歳以下、高齢は65歳以上をいう。

夜間は日没からの出までをいう。

運転者事故は原付以上運転者が第1当事者(主たる原因)となった事故をいう。

飲酒関係事故は原付以上の第1当事者が飲酒状態による事故で検知不能を含む。

3 「30日死者」(24時間を経過し30日以内に死亡した者)

30日死者は0人で、前年同期より1人減少している。

※ 4月末で死亡を確認したもの

【過去10年間の死者数推移】

年別	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
4月末	40	25	28	27	14	19	18	13	16	15	10
年間	90	75	91	84	43	61	75	50	70	55	...